

# 支え合い活動の活性化に向けて ～生活支援体制整備事業とは～

## 現在問題になっていること=超高齢化

### 【高齢化率】

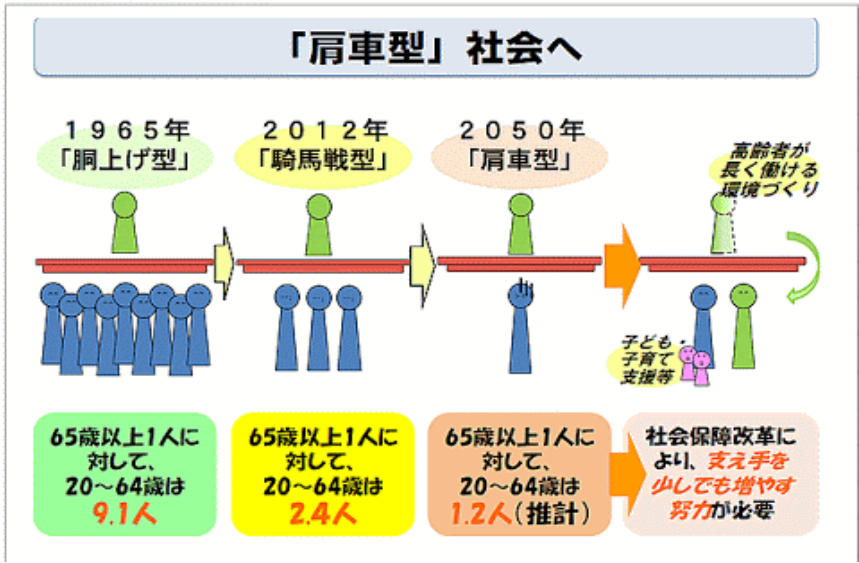
全 国 29.1%(令和3年9月15日現在推計) ⇒ 令和18年 3人に1人が高齢者  
 瑞浪市 31.83%(令和4年4月1日現在) ⇒ 令和7年度 3人に1人が高齢者

高齢者数が増加することにより、医療と介護の両方を必要とする方の増加が見込まれる  
 高齢者の生活を支援する**支え手不足**が深刻な問題

### ■瑞浪市の高齢化率■ (R3.4.1 現在。単位:%)

地区	瑞浪	土岐	明世	稲津	陶	釜戸	大湫	日吉	市全体
高齢化率	25.25	30.49	25.35	34.72	46.30	44.63	45.54	44.70	31.83

### ■支え手を必要とする社会的背景■



(注意)ここで言う「支え手」とは、専門知識や責任が必要な専門家ではありません。

## 生活支援体制整備事業

地域住民のみなさんや元気な高齢者の方に、高齢者の生活を支える支え手になってもらい、お互いに助け合うことを通じて介護が必要になる時期を先送りすること、助け合いの地域づくりを行うことを目的とした事業

**住民のみなさんが主体**となった  
 住民同士の支え合いを大切に、助け合いの地域づくりの構築を目指します。  
 活動内容は高齢者支援に限らず、子どもや障害者、生活に困っている人など様々な方を対象とします。

**現在の取り組み＝地域包括ケアシステムの推進**

地域包括ケアシステム・・・住み慣れた地域で自分らしく暮らすことができるよう、必要な医療・介護のサービスが提供されるとともに、高齢者自身の社会参加等により、介護が必要になる時期を先送りしていこうというもの。地域の創意工夫が求められる。

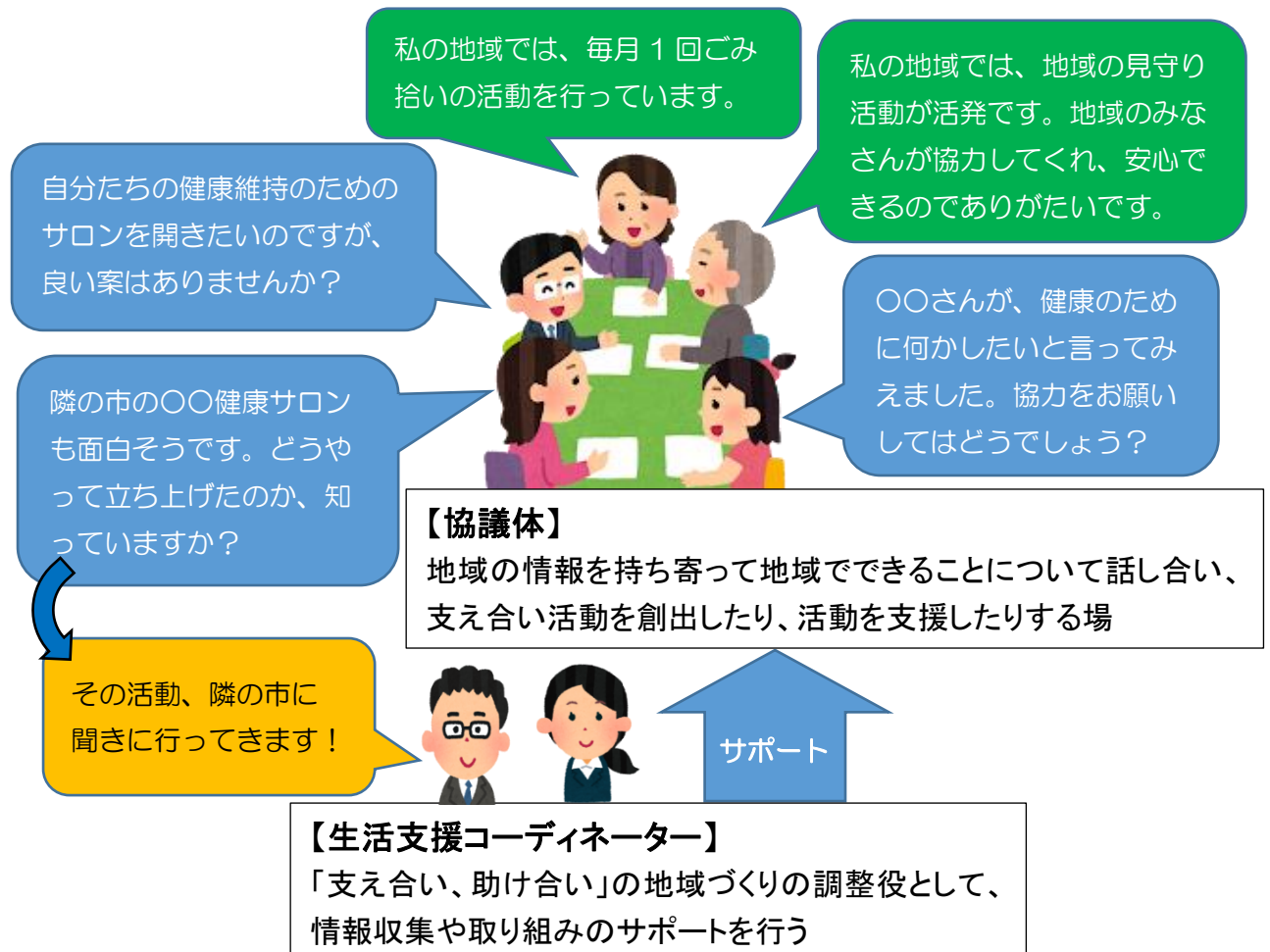
**■瑞浪市民の平均自立期間■**

	男性	女性
平均自立期間(令和元年度)	78.6歳	84.1歳
平均寿命(平成27年度)	80.5歳	86.9歳
介護が必要な期間	1.9年	2.8年

※日常生活が自立している状態で生活できる期間。要介護2以上とならない状態で生活できる期間の平均値

**支え手不足の対策のために＝生活支援体制整備事業**

- ・ 地域住民のみなさんや元気な高齢者の方に、**どんどん支え手になってもらおう、お互いに助け合うこと**を通じて介護が必要になる時期を先送りしよう、**助け合いの地域づくり**を行おう という取り組み
- ・ 住民のみなさんが主体となり、住民同士の支え合いを大切に**した地域づくり**を強化
- ・ 地域の情報を活用してお互いに協力しながら**できることを増やしていく**ことを目指す。  
(活動内容は高齢者支援に限らず、子どもや障害者、生活困窮者など、様々な方が対象)



■協議体の3つの活動

- ① 地域の情報を持ち寄り、地域を知る。
- ② 地域における「取り組みやすい課題」を見つけ、その対策として「取り組みやすい活動」を考える。
- ③ 地域からその活動の協力者を探し、地域へどのように働きかけをすればよいか考え、働きかけを行う。

生活支援コーディネーターの活動

生活支援コーディネーター…「支え合い、助け合い」の地域づくりの調整役

■瑞浪市の生活支援コーディネーター■

所属	担当	連絡先	担当地区
瑞浪市社会福祉協議会	岩島	68-4148	稲津地区、陶地区
千寿の里 西小田	浅川	66-1030	瑞浪地区、明世地区
みずなみ陶生苑	片桐	63-2843	土岐地区、釜戸地区、大湫地区、日吉地区

(活動については、資料2、資料3参照)

これまでの瑞浪市の取り組み

■協議体・生活支援コーディネーター関連

- 平成27年度 生活支援コーディネーター配置
- 平成30年度 「瑞浪市第1層協議体 高齢者生活支援検討会議」開催
- 平成30年度 陶、稲津、明世地区の3地区にて懇談会を開催
- 令和元年度 関係者向け勉強会を実施
- 令和2年度 「支え合い・助け合いの地域づくりの進め方 学習会」  
(陶地区と稲津地区)→中止 講演内容等のDVDを作成
- 令和3年度 第2層協議体設置への取り組み検討

■高齢者等見守り協定

高齢者宅を訪問したり市内を巡回したりする事業者との間に、高齢者等見守り協定を締結。地域のさりげない見守りをお願いしている。

協定を締結している事業所数 38事業所

今年度の通報件数 3件(令和4年11月1日現在)

■瑞浪市安心支えあい事業(ささエールポイント制度)

高齢者への支援活動をされた方(ささエール会員)へポイントを付与し、ポイントを商品券と交換することができる制度。ささエール会員の介護予防と、地域での支えあい活動の活性化を目的とする。

ささエール会員数 48名(令和4年11月1日現在)